

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	りのきっずセカンド			
○保護者評価実施期間	令和7年11月6日		～	令和7年11月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3 1 名	(回答者数)	27名
○従業者評価実施期間	令和7年11月10日		～	令和7年11月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月6日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムの充実 チームで考え アイデアを形にし実行にしていける力を出し合える	ある物で工夫して作っていく 活動を安全にできるように想定しながら考える	準備が効率よくできるようにし 職員の動きが円滑にいくようにしていく
2	集団 個別プログラムを支援計画と照らし合わせ 運動 制作と幅広く活動	手順 ルールを理解する事 スムーズに入る事が出来るように 話を聞く姿勢を意識	年齢に合わせて 個々に社会にでた時のソーシャルスキルを学べるような プログラムを取り入れていく
3	子どもたちの自主性を伸ばせるように 司会や発表することができたり 聞く事ができる	毎日の終わりの会（長期休暇は始めの会）で名前を覚える事 手を挙げている子どもを見る事で 周りを見る事が出来る力をつけられるようにしている	質問が同じにならないように 期間で変えていき 答える語彙を増やしていけるようにする

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員のスキルアップ	研修 講習会を増やす	他事業所との交流も行い 工夫していることなどを取り入れていく
2	災害時の避難訓練	利用回数の少ない方の 日にちに合わせて 実施する事ができていない	個別に避難についての演習を実施する 保護者の方にも 災害時の対応確認を行う
3	地域交流	地域の方と交流する機会がない 開放することができない	おたよりを配布する等して 施設を知ってもらう